ぼうはん栃木

発行
(公社)栃木県防犯協会
栃木県風俗環境浄化協会
宇都宮市今宮4－14－5
電 話 028(659)3045
FAX 028(659)3089

「防犯マスコット」
©SUSUMU MATSUSHITA ENTERPRISE

風俗環境浄化協会
シンボルマーク

No.166号

みんなで つくろう 安心の街

安全で安心な〝とちぎ〟の実現を目指して

栃木県警察本部生活安全部総括参事官
生活安全企画課長　石井嗣郎

今春の異動により、生活安全企画課長に着任いたしました石井でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

皆さま方には、日ごろより県民が安全で安心に暮らせる地域社会づくりをはじめ、警察活動各般にわたるご理解とご協力をいただき、心から御礼を申し上げます。

さて、本県における治安情勢ですが、昨年の刑法犯認知件数は、一四、六三〇件となり、戦後最悪と言われた平成一五年をピークに一二年連続で減少しました。これも県民の防犯意識の高まりとともに、皆様と一緒に取り組んできた犯罪抑止対策に一定の成果が見られたものと考えております。

しかしながら、数字上に見る治安の回復とは裏腹に、昨年中の子どもや女性を狙った声かけ事案などは、一昨年と同数の七一五件発生しているほか、特殊詐欺の被害についても二〇〇件以上に上り、依然七億円を超える被害が発生しております。

さらに、全国的に波及している暴力団による対立抗争事件は、本県においても発生するなど、県民が心から安全・安心を実感するまでには、未だ道半ばであると言わざるを得ません。

もとより犯罪の起きにくい社会を実現するためには、警察による活動のみならず、県民一人ひとりが犯罪に対する関心を高め、自らが犯罪被害に遭わない体制を強化しつつ、自分の住む街から犯罪を無くしていくという強い決意のもと、自治体をはじめとする関係機関・団体、防犯ボランティア、地元企業、学校、家庭などの地域が一体となり、それぞれの立場で自主的に防犯対策を実践しながら犯罪に立ち向かっていく必要があります。

警察においても、犯罪の検挙はもちろんのこと、栃木県防犯協会をはじめ関係機関・団体や防犯ボランティアの皆様と連携を強めながら、犯罪被害に遭う方を一人でも少なくすべく、きめ細かい分析に基づいた実効性のある犯罪抑止対策を推進し、犯罪の起きにくい社会づくりに努めてまいりますので、今後ともより一層のご協力をお願いいたします。

栃木県防犯協会　定時総会の開催

栃木県防犯協会は、去る五月二三日（月）、平成二八年度の定時総会を宇都宮市のニューみくらにて開催しました。

総会では、顧問の松岡警察本部長をはじめ、須藤会長、古口副会長、各地区防犯協会長らが出席し、須藤会長、松岡警察本部長のあいさつに続き、平成二七年度の事業報告及び収支決算報告を審議し、承認されました。

また、理事の一部選任議案が提出され、原案どおり承認されました。

（新任理事）　福田治雄
（辞任理事）　伊澤幸一
※伊澤理事には、平成二四年度以降四年間、大変お世話になりました。

栃木県防犯協会　理事会の開催

栃木県防犯協会は、去る三月一八日（金）に平成二七年度第二回理事会、五月一〇日（火）に平成二八年度第一回理事会を宇都宮市のニューみくらにて開催しました。

理事会では、警察本部大垣生活安全部長出席のもと、須藤会長、古口副会長をはじめ理事、監事出席のもと、各議案を審議し、原案どおり承認されました。

～三月理事会～

○平成二八年度事業計画
○収支予算案　他

平成二八年度は、次の事項を重点に事業を推進することとしました。

・防犯意識及び防犯対策向上のための啓発事業
・防犯対策の調査研究
・防犯功労者等の表彰
・幼児誘拐防止巡回指導
・自転車防犯対策事業
・風俗環境浄化活動　等

～五月理事会～

○平成二七年度事業報告
○収支決算報告

栃木県防犯協会女性部 全体会議の開催

四月一八日（月）、宇都宮市東市民活動センターにおいて、栃木県防犯協会女性部の新年度最初の全体会議を開催しました。

会議では、高橋事務局長、川嶋部長のあいさつ後、今年度の活動計画について活発な話し合いがもたれました。

この結果、本年度の重点活動として、振り込め詐欺防止寸劇を実施することとしました。また、本年は、栃木県が北関東三県女性部研修会の主催県となることから、その基本方針について協議しました。

★防犯パトロール マニュアルを贈呈

このたび、栃木県防犯協会では警察の協力を得て、県内の各地で青色回転灯付き防犯パトロール車を運用している全団体に、全国防犯協会連合会監修の「青パト用マニュアル」を贈呈しました。

マニュアルには、活動シフトのくみ方や、パトロールの留意点など具体的なアドバイスが載っています。

子供たちを事件・事故から守ろう

栃木県警察と県防犯協会では、幼稚園、保育園等の子供達を事件や交通事故から守るため、犯罪・事故の発生状況やその対応要領をまとめたパンフレットを作成しました。

このパンフレットは、五月～六月にかけて県内の幼稚園、保育園等の園長先生に配布して、今後の子供達を守る対策に役立てていただくこととしています。

地区防だより

日光市防犯協会

日光市防犯協会では、事務局員が日光市内の保育園、幼稚園、小・中学校や高齢者団体を対象に、防犯講話と交通安全教室を実施しています。昨年は、年間二二七回実施し、今年も同程度の回数を予定しています。

児童には「いかのおすし」、高齢者には特殊詐欺の被害防止をメインとした講話を実施し、防犯意識の向上に努めています。

さくら地区防犯協会

さくら地区防犯協会では、さくら警察署などと合同で、四月一五日（金）に振り込め詐欺等の特殊詐欺撲滅に向け、無人ATMでの広報活動を行いました。

当日は年金支給日であり、利用者が普段より多く訪れ、詐欺の被害に遭わないようチラシを配布し、注意を呼びかけました。

防犯活動支援自動販売機の設置

県防犯協会では、とちぎメディカルセンター、コカ・コーライーストジャパンの協力を得て、このたび新築されたとちぎメディカルセンター下都賀病院内に防犯活動支援自動販売機を設置しました。

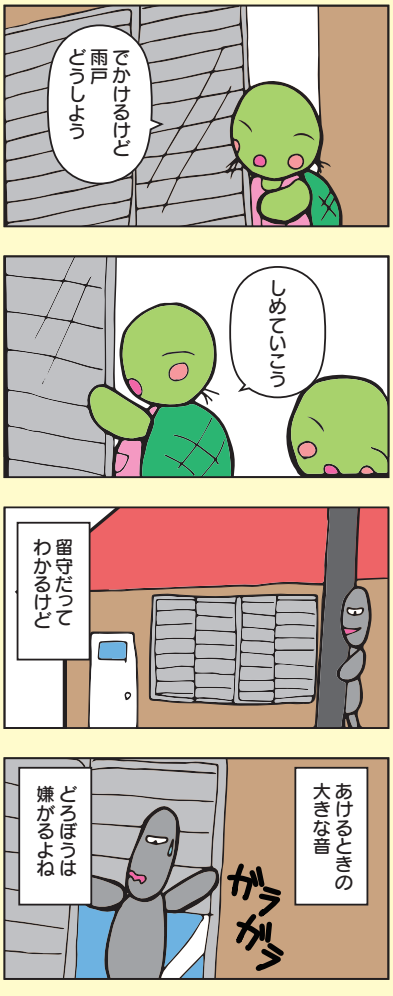
この自販機は、売り上げの一部を防犯協会への寄付金に当てるしくみになっています。

また、この自販機には、メッセージボードが付いており、今後、防犯情報や時事ニュース等を発信していくこととしています。

連載マンガ「カメ子ちゃん」

雨戸はしめる？

木村 晃代作



特殊詐欺多発!!

こんな電話は詐欺です!!

- ◎ 息子や孫からの「**電話番号が変わった**」
- ◎ 「**還付金**があるから **ATM**へ行って」
- ◎ 「選ばれた人しか買えない **名義を貸して**」
- ◎ レターパックや宅配便で「**現金を送って**」